

# サステナビリティデータ

## 従業員

分野	項目	内訳	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
従業員	地域別従業員	連結168社	グローバル計	名	32,992	33,151	33,226	33,482	34,388
			国内	%	40.5%	40.2%	39.7%	39.3%	38.9%
			海外	%	59.5%	59.8%	60.3%	60.7%	61.1%
	従業員の状況 <sup>*1</sup>	19社 <sup>3</sup>	男性	%	72.0%	71.5%	71.8%	71.0%	76.5%
			女性	%	28.1%	28.5%	28.2%	29.0%	23.5%
	年齢別比率	19社 <sup>3</sup>	30歳未満	%	15.8%	15.9%	16.2%	16.6%	21.9%
			30歳以上50歳未満	%	53.9%	53.0%	53.8%	53.0%	51.1%
			50歳以上	%	30.3%	31.1%	30.0%	30.4%	26.9%
	新規採用率 <sup>*2</sup>	23社 <sup>(4)</sup>	男性	%	60.1%	63.7%	59.4%	56.6%	67.3%
			女性	%	39.9%	36.3%	40.6%	43.4%	32.7%
	離職率（自己都合） <sup>*</sup>	23社 <sup>4</sup>	グローバル	%	4.5%	4.0%	5.1%	5.3%	4.6%
	管理職人数	23社 <sup>5</sup>	グローバル	名	3,622	3,554	3,887	3,874	5,437
	女性管理職人数	23社 <sup>5</sup>	グローバル	名	374	368	404	409	1,186
	女性管理職比率	23社 <sup>5</sup>	女性	%	10.3%	10.4%	10.4%	10.6%	21.8%
	育児休職取得者数	19社 <sup>(5)</sup>	男性	名	210	280	341	354	398
			女性	名	303	268	296	277	328
	育児休業取得率	19社 <sup>(5)</sup>	男性	%	23.6%	29.8%	35.6%	45.6%	52.4%
			女性	%	96.7%	95.5%	97.6%	96.5%	98.8%
	男女の賃金の差異	19社 <sup>(5)</sup>	全体	%	-	-	-	77.6%	80.3%
			正社員	%	-	-	-	81.7%	83.2%
			有期雇用	%	-	-	-	51.9%	60.8%
	障がい者雇用率	16社 <sup>6</sup>	国内	%	2.3%	2.4%	2.5%	2.5%	2.5%
	健診受診率 <sup>*7</sup>		国内	%	-	76.5%	80.0%	82.6%	84.7%
	特定保健指導実施率 <sup>7/</sup>		国内	%	-	47.5%	72.8%	73.5%	74.0%
	従業員の労働災害死亡件数	23社 <sup>8</sup>	グローバル	件	-	0	0	0	0
	受託業者の労働災害死亡件数	23社 <sup>8</sup>	グローバル	件	-	0	0	0	0
	労働災害発生率	23社 <sup>8</sup>	グローバル	%	-	1.11	0.70	0.56	1.20
	労働災害強度率	23社 <sup>8</sup>	グローバル	%	-	0.00	0.02	0.00	0.01
	平均年齢（歳）	大塚ホールディングス	国内	歳	43.8	44.1	43.8	43.6	44.1
	平均勤続年数	大塚ホールディングス	国内	年	2.9	3.6	3.7	4.1	4.5
平均年間年収	大塚ホールディングス	国内	円	10,323,328	9,916,447	10,445,476	10,409,220	10,456,264	
教育研修時間 <sup>9</sup>	23社 <sup>8</sup>	グローバル	時間	-	-	-	103,586	150,754	
研修費用	23社 <sup>8</sup>	グローバル	円	-	-	-	-	約7億	

\*1 終身雇用の正社員と執行役員が対象。定年再雇用社員、契約社員、パートなどは除く

\*2 中途採用含む正社員と執行役員が対象

\*3 2019年度は主要9社（大塚製薬、大塚製薬工場、大塚薬品、大塚倉庫、大塚化学、大塚食品、大塚ファーマシューティカル D&C、大塚アメリカファーマシューティカル、ファーマバイト）、2020年度は主要11社（主要9社+大塚HD、大塚メディカルデバイス）、2021年度は19社（上記11社と 大塚電子、大塚テクノ、岡山大塚薬品、大塚包装、大塚オーミ陶業、東山フィルム、大塚ウエルネスペンディング、JIMRO）、2023年度は19社（国内のみ）

\*4 2019年度は主要9社（大塚製薬、大塚製薬工場、大塚薬品、大塚倉庫、大塚化学、大塚食品、大塚ファーマシューティカル D&C、大塚アメリカファーマシューティカル、ファーマバイト）、2020年度は主要11社（主要9社+大塚HD、大塚メディカルデバイス）、2021年度は19社（上記11社と 大塚電子、大塚テクノ、岡山大塚薬品、大塚包装、大塚オーミ陶業、東山フィルム、大塚ウエルネスペンディング、JIMRO）、2022年度は20社（上記\*4 19社+大塚ファーマシューティカルヨーロッパ）、2023年度は23社（\*4）

\*5 2019年度は主要9社（\*4）、2020年度は主要11社（\*4）、2021年度は主要19社（\*4）、2023年度は23社（\*4）

\*6 上記\*5のうち、国内の会社のみ該当

\*7 毎年6月に集計。2019年度は15社（大塚HD、大塚製薬、大塚製薬工場、大塚薬品、大塚倉庫、大塚化学、大塚食品、大塚電子、大塚テクノ、岡山大塚薬品、大塚包装、大塚オーミ陶業、東山フィルム、大塚ウエルネスペンディング、JIMROの統合値）、2020-2023年度は16社（2019年度の15社+大塚メディカルデバイスの統合値）

\*8 大塚製薬健康保険組合（大塚グループ国内企業対象）の被保険者と被扶養者

\*9 2020年、2021年度共に\*4の2021年度19社と同様、2022年度は20社（上記\*4 19社+大塚ファーマシューティカルヨーロッパ）、2023年度は23社（上記\*4と同様）

\*10 経営人財育成プログラム、階層別研修、選抜研修など

## コーポレートガバナンス

組織形態 監査役設置会社  
取締役任期 1年

分野	項目	内訳	単位	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
体制	取締役会	取締役	名	13	13	13	13	13
		うち社外取締役	名	4	4	5	5	5
		うち女性取締役	名	3	3	3	3	3
	監査役会	監査役	名	4	4	4	4	4
		うち社外監査役	名	3	3	3	3	3
	コーポレートガバナンス委員会	委員	名	6	6	7	7	7
		うち社外取締役	名	4	4	5	5	5
委員長		-	社長	社長	社長	社長	社長	

分野	項目	内訳	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
役員報酬	取締役（社外取締役を除く）	対象人数	名	9	10	9	9	8
		報酬等の総額	百万円	544	868	724	722	450
		固定報酬	百万円	296	302	302	299	300
		ストックオプション費用処理額	百万円	-	-	-	-	-
		譲渡制限付株式報酬	百万円	104	421	292	273	-
		賞与	百万円	144	144	129	150	150
	監査役（社外監査役を除く）	対象人数	名	1	1	1	1	1
		報酬等の総額	百万円	24	24	24	24	24
	社外役員	対象人数	名	7	7	7	10	8
		報酬等の総額	百万円	54	59	72	83	86

大株主の状況	株主名	所有株式数(千株)	割合(%)
2023年度 (2023年12月末現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	72,660	13.38
	野村信託銀行株式会社 大塚創業者持株会信託口	55,457	10.21
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	26,409	4.86
	大塚グループ従業員持株会	13,438	2.47
	株式会社阿波銀行	10,970	2.02
	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	10,646	1.96
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	10,112	1.86
	SMBC日興証券株式会社	9,581	1.76
	大塚アセット株式会社	7,380	1.35
	JP MORGAN CHASE BANK 385781	6,998	1.28

1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 当社は、自己株式を15,149,580株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。